



有限会社塚本興業

エコアクション21

# 2020年度 環境活動 レポート

作成日：R3年9月 1日  
2020年度（R2年6月~R3年5月）

作成者：塚本容子

## もくじ

組織の概要	-----3
実施体制	-----9
環境方針	-----11
環境への負荷状況	-----12
環境目標	-----13
2020年度 環境活動計画と進歩評価	-----14
2020年度 環境目標と実績評価	-----15
環境関連法規の取り纏め	-----20
代表者による評価と見直し	-----21

会社名および代表者名

有限会社 塚本興業

代表取締役 塚本貴生

環境管理責任者

環境管理責任者名：塚本容子

連絡先：tukamotokougyo.yoko@gmail.com



所在地



本社・・・〒426-0083 静岡県藤枝市谷稲葉 435 番地の 1

TEL : 054-644-1524 FAX : 054-668-9557



堀之内第一作業所・・・〒426-0088

静岡県藤枝市堀之内 1 丁目 1 番 13 号



堀之内第二作業所・・・〒426-0088

作業所：静岡県藤枝市堀之内 1 丁目 1 番 10

駐車場：静岡県藤枝市堀之内 1 丁目 1 番 11・12



堆肥製造施設・・・〒426-0131

静岡県藤枝市瀬戸ノ谷字山下 1304 番 2

一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬業及び中間処理業

会社の概要・事業規模の推移

事業開始：昭和 45 年 6 月 法人設立：昭和 61 年 9 月 資本金：700 万円

	単位	2018 年度 (平成 30 年 6 月～令和元年 5 月)	2019 年度 (令和元年 6 月～令和 2 年 5 月)	2020 年度 (令和 2 年 6 月～令和 3 年 5 月)
売上高	百万円	162.2	183.9	183.3

運搬実績

藤枝市委託（家庭系）	t	9902.6	10099.6	9699.0
事業系一般廃棄物	t	1178.6	1122.1	734.0
事業系一般可燃ゴミ	t	589.0	562.2	441.1
事業系一般不燃ゴミ	t	347.7	338.9	95.8
事業系一般古紙	t	241.9	221.0	197.0
産業廃棄物	t	122.3	111.6	106.7
廃プラスチック類	t	97.1	78.3	95.4
木くず	t	13.2	18.9	3.6
ガラス陶磁器くず	t	9.0	11.8	95.4
がれき類	t	3.0	0.0	0.0
動植物性残さ	t	0.0	2.5	0.0

中間処理量

事業系一般廃棄物	t	60.7	65.7	46.3
圧縮梱包：ペットボトル	t	28.7	30.5	23.0
圧縮梱包：スチール缶	t	22.3	22.9	15.7
圧縮梱包：アルミ缶	t	9.7	12.3	7.6
産業廃棄物	t	49.6	33.9	37.0
圧縮梱包	t	49.6	32.7	37.0
破碎分離	t	0	0	0.0
肥料化	t	0	1.2	0.0

従業員数

人	27	28	28
---	----	----	----

車両台数

台	16	17	17
---	----	----	----

## 敷地及び床面積

		2018年度	2019年度	2020年度
本社	敷地面積	468.09	468.09	468.09
	床面積	304.89	304.89	304.89
谷稲葉駐車場	敷地面積	375	375	375
堀之内第一作業所	敷地面積	685	685	685
	床面積	243.67	243.67	243.67
堀之内第二作業所	敷地面積	-	693	693
	床面積	-	454.51	454.51
堀之内第二駐車場	敷地面積	-	1250	1250
堆肥製造施設	敷地面積	196	196	196
	床面積	70.27	70.27	70.27

※堀之内第二作業所と堀之内第二駐車場は R2 年 1 月より使用開始した

単位：m<sup>2</sup>

## 車両の概要

藤枝市委託業務

↓  
5 t 塵芥車両 7 台

3 t 塵芥車両 1 台

一般・産業廃棄物許可業務

↓  
3 t 塵芥車両 3 台

2 t キャブオーバー 1 台

4 t 脱着装置付コンテナ専用車両 1 台

350 k g バン 1 台    350 k g キャブオーバー 1 台

3350 k g バン 1 台    2000 kg バン 1 台



許可内容

一般廃棄物収集運搬の許可内容

許可範囲	許可番号	有効期限	許可年月日
藤枝市	藤生環指第 1-34 号	令和 4 年 3 月 31 日	令和 2 年 4 月 1 日
焼津市	第 44-9 号	令和 4 年 7 月 25 日	令和 2 年 7 月 26 日
島田市	島地環 202 号	令和 5 年 2 月 28 日	平成 31 年 3 月 1 日
静岡市	第 10214 号	令和 5 年 3 月 31 日	平成 31 年 4 月 1 日
吉田町	第 2-2 号	令和 4 年 5 月 30 日	令和 2 年 5 月 31 日
川根本町	川本<環第 58 号	令和 4 年 5 月 14 日	令和 2 年 5 月 15 日

※静岡市一般廃棄物収集運搬業務の内容は特定廃家電 4 品目の指定場所への積み降ろしに限る

事業系一般廃棄物中間処理業の範囲

許可範囲	許可番号	有効期限	許可年月日
藤枝市	藤生環指第 2 号	令和 4 年 3 月 31 日	令和 2 年 4 月 1 日
圧縮・梱包・結束処理・破碎分離（廃プラスチック類/アルミ缶/鉄缶/ペットボトル/動植物性残さ（生ごみ））			

産業廃棄物収集運搬の範囲

許可範囲	許可番号	有効期限	許可年月日
静岡県	第 022021116606 号	令和 7 年 3 月 2 日	令和 2 年 3 月 3 日
※廃プラスチック類・金属くず・※ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず・※がれき類・汚泥・廃油・廃酸・紙くず・木くず・繊維くず・動植物性残さ 以上 11 品目（※石綿含有廃棄物を除く）			

産業廃棄物中間処理の範囲

許可範囲	許可番号	有効期限	許可年月日
静岡県	第 02221116606 号	令和 6 年 11 月 1 日	令和元年 11 月 2 日
中間処理	破碎分離処分→廃プラスチック類・金属くず・廃酸・動植物性残さ		
	圧縮梱包処分→廃プラスチック類・紙くず・繊維くず		
	肥料製造処分→廃酸・動植物性残さ		

中間処理能力

施設名	種類	処理能力
圧縮梱包施設	廃プラスチック類	0.56 t/日 (8.0 時間)
	紙くず	0.64 t/日 (8.0 時間)
	繊維くず	0.53 t/日 (8.0 時間)
破碎分離施設	廃プラスチック類	0.16 t/日 (8.0 時間)
	金属くず	0.16 t/日 (8.0 時間)
	廃酸	3.04 t/日 (8.0 時間)
	動植物性残さ	3.04 t/日 (8.0 時間)
肥料製造施設	廃酸	0.12 m <sup>3</sup> /日 (24.0 時間)
	動植物性残さ	1.22 m <sup>3</sup> /日 (24.0 時間)



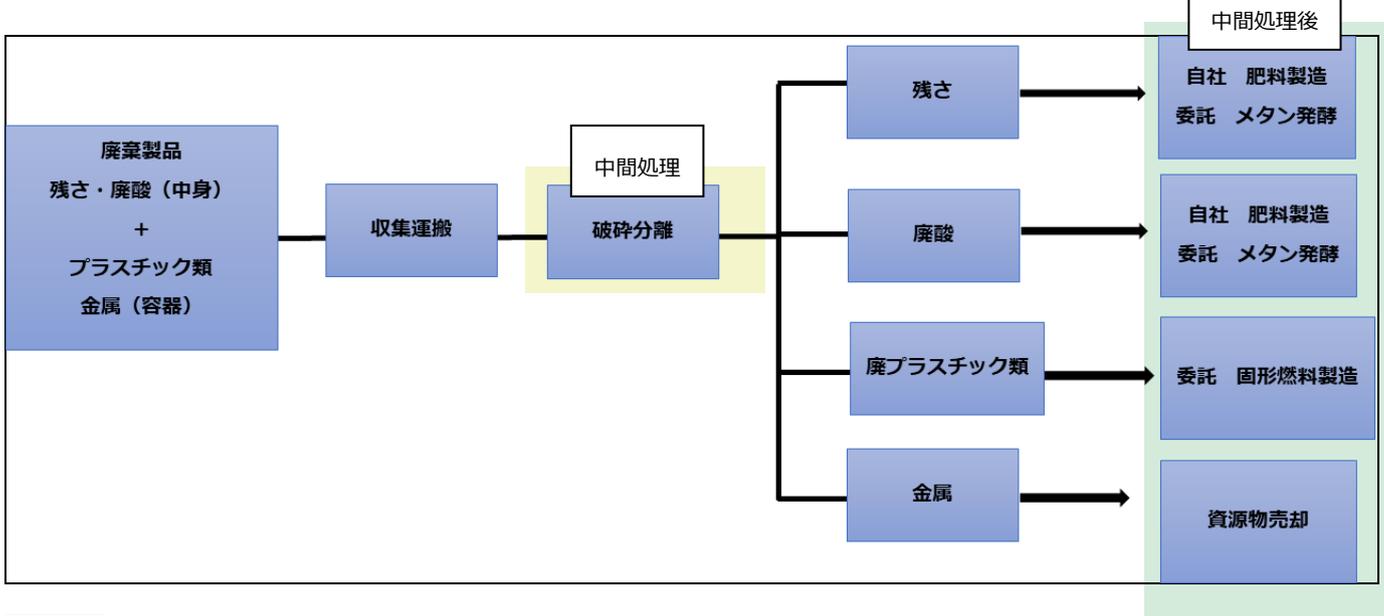
肥料製造施設

圧縮梱包施設

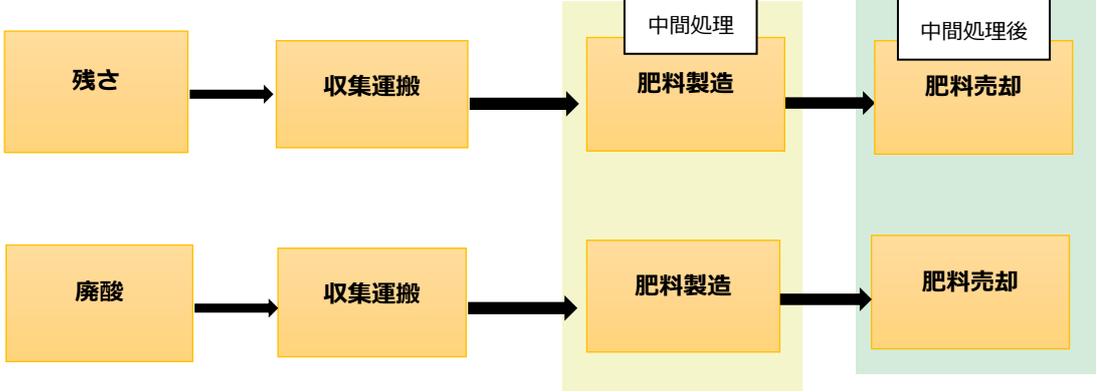


破碎分離施設

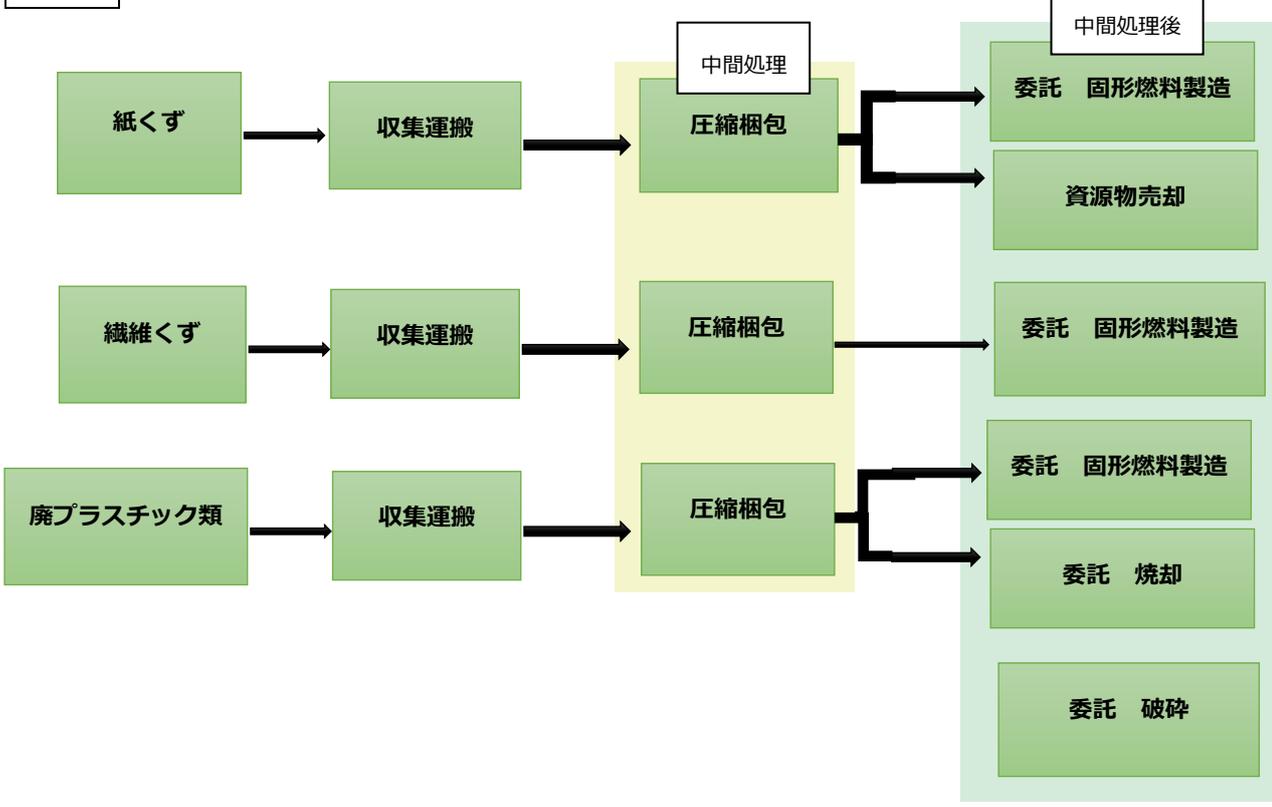




肥料製造

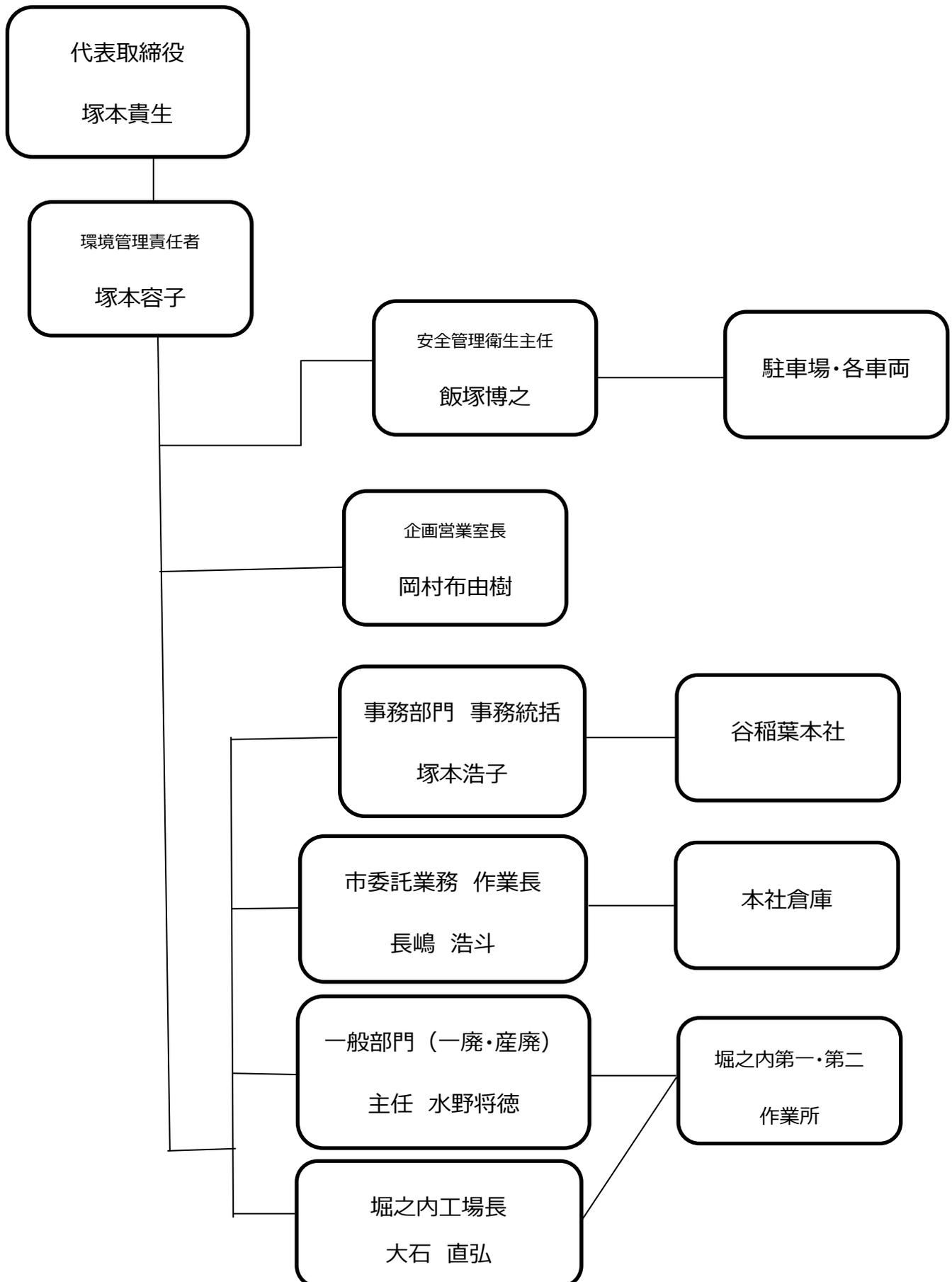


圧縮梱包



当社のエコアクション 21 の対象範囲：全組織・全従業員

有限会社塚本興業 組織図



## E A 21 推進委員会

毎月第二水曜日に各部門責任者が集まり、E A 21 推進委員会を開催

業務上の危険や無駄をなくし、環境に優しい会社にするため・利益を上げるための会議を行っています。

### エコアクション2.1における役割

#### 代表取締役

- 環境方針の策定
- 資源・人・物・資金の調達
- 各責任者の任命
- 取り組み状況の評価と見直し

#### 環境管理責任者

- 外部からの苦情処理
- システムの構築と運用
- 社内教育の実施
- 環境関連行事の企画

#### 事務部門 事務統括

- 外部からの苦情受け付け
- 書類作成
- 自社ごみの分別
- E A 21 推進委員会の司会進行
- **藤枝市委託部門 作業長**
- 藤枝市ごみ収集の苦情受け付け及び対応
- エコドライブ・エコ作業
- 回収ルートの見直し等の業務効率化

#### 一般業務部門 主任

- 事業所からの苦情の受付及び対応
- エコドライブ・リサイクル
- 回収ルートの見直し等の業務効率化

#### 安全運転管理者

- 防災関連行事の提案と企画
- 安管総会への出席および従業員への指導



↑ 奉仕作業

↓ エコドライブ安全運転ランキング

エコ・安全運転ランキング

ページ 1/5  
印刷日時: 2020/11/19 15:37

対象期間	2020/05/01～2020/05/31		2020年11月18日 20時27分		1時～10時まで		0時～10時まで		ベスト			
担当者	2020年11月18日 20時27分 に実施した集計結果を元に表示しています。集計処理以降に読み込んだ運行情報は含まれません。											
種別	氏名	総合評価	ランク	違反回数	エコ運転率 (%)	平均燃費 (km/l)	平均走行時間	最高速度	記録日時	平均速度 (km/h)	総走行距離 (km)	最高記録燃費
		違反記録回数	違反技術検定	急加速回数	急減速回数	急ハンドル回数	アイドリング回数	アイドリング時間	アイドリング割合	最高燃費 (%)	最高燃費 (km/l)	最高燃費 (km/l)
一般業務 (平均総合評価: 90)												
1	肥料倉庫	100	A	0	87.6	6.6	21	50	2020/05/13 09:16	25.6	2261.5	5814
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0									
営業部 (平均総合評価: 90)												
1	廣田光昭	100	A	0	94.8	196.2	358	86	2020/05/25 09:44	42.4	32914.9	14894
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0									
一般業務 (平均総合評価: 90)												
1	水野有希	100	A	5	89.5	491.2	1818	73	2020/05/18 09:15	29.3	48886.3	23044
		5	52	【この中 3名がEにすべりあり。】								
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0									
1	秋山隆幸	100	A	5	88.0	618.5	1997	66	2020/05/07 10:33	29.5	11798.9	44674
		5	38	【この中 3名がEにすべりあり。】								
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0									

↓ 講習に参加した従業員が講習内容を発表して社内教育とした



### 【基本理念】

有限会社塚本興業は、廃棄物の処理業務を行う上で、より快適な地域環境を常に創造しつつ地域に暮らす人々の身近な生活環境を守り、次世代へ継承することを企業の使命とし社員一人一人が地域環境の保全に心がけ 安全・迅速・的確にサービスの提供を行い、創意工夫と行動力をもって循環型社会の構築へ貢献する企業活動を推進します。

### 【環境方針】

1. 地球環境の保護のため、省資源・省エネルギーの推進をします
  - ▼水資源の節約に努めます（雨水を有効利用する）
  - ▼収集運搬車両のエコドライブを実践し、CO<sub>2</sub>排出の低減に努めます
  - ▼こまめに電気を消し、必要以上の電力を使用しない様、省電力に努めます
2. 廃棄物のリサイクル率の向上に努めます
3. 地域社会貢献活動をします
4. 環境関連法規を遵守します
5. 廃棄物の処理業務を行う上で、周辺環境の保全に努めます
6. 従業員の環境教育を行います

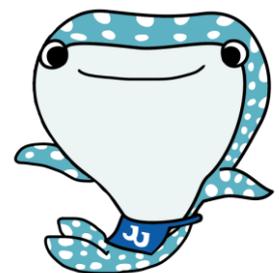
平成 19 年 4 月 2 日制定

平成 26 年 9 月 1 日改訂

有限会社塚本興業

代表取締役 塚本貴生 印

		2020 年度 (令和 2 年 6 月～令和 3 年 5 月)	
		単位	
3.総エネルギー投入量	購入電力	k W h	17,223
	軽油	ℓ	45,754
	灯油	ℓ	357.61
7.水資源投入量	上水	m <sup>3</sup>	203.00
	雨水	m <sup>3</sup>	13.00
3.温室効果ガス排出量	二酸化炭素	kg-CO <sub>2</sub>	127,237.25
4.受託した一般廃棄物の運搬	収集運搬量 (事業系)	t	733.90
	収集運搬量 (家庭系)	t	9699.00
4.受託した産業廃棄物の運搬	収集運搬量	t	106.60
4.受託した産業廃棄物の中間処理	廃プラスチック類	t	37.00
5.一般廃棄物総排出量 (自社オフィス排出廃棄物量)	再生利用	Kg	258.5
	単純焼却	Kg	211.00
総排水量	公共用水域	m <sup>3</sup>	93.00
	下水道	m <sup>3</sup>	134.00



中長期環境目標（基準年 2017 年度）

		単位	2017 年度 基準数値	2018 年度 目標	2019 年度 目標	2020 年度 目標
温室効果ガス排出量	kg-Co2	118833	-1%	-2%	-3%	
			117644.3	116455.9	115267.6	
軽油と灯油の使用量	軽油	ℓ	43306	-1%	-2%	-3%
				42872.9	42439.9	41586.8
灯油	ℓ	0	-1%	-2%	-3%	
購入電力 kwh	kwh	10753	-1%	-2%	-3%	
			10645.5	10537.9	10326.1	
自社オフィス排出廃棄物量kg	kg	469.5	-1%	-2%	-3%	
			464.8	460.1	450.9	
水使用量m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	134	-1%	-2%	-3%	
			132.7	131.3	128.7	
産業廃棄物のリサイクル率 <small>※産業廃棄物のリサイクル率（＝中間処理後のリサイクル量÷中間処理合計）は、処理量を考慮し、現状維持とする</small>	%	94	0%	0%	0%	
			94	94	94	
グリーン購入（事務用品）	%	100	100%	100%	100%	

新中長期環境目標（基準年 2019・2020 年度平均）

		単位	基準数値 2019・2020 年度平均値	2021 年度 目標	2022 年度 目標	2023 年度 目標
温室効果ガス排出量		kg-CO2	129721	-1% 128423.8	-1.5% 127775.2	-2% 127126.6
軽油と灯油の使用量	軽油	ℓ	47044.5	-1% 46574.1	-1.5% 46338.8	-2% 46103.6
	灯油	ℓ	248.3	-1% 245.8	-1.5% 244.6	-2% 243.3
購入電力 k w h		k w h	16033	-1% 15872.7	-1.5% 15792.5	-2% 15712.3
自社オフィス排出廃棄物量kg		kg	238	-1% 235.6	-1.5% 234.4	-2% 233.2
水使用量m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>	188.5	-1% 186.6	-1.5% 185.7	-2% 184.7
産業廃棄物のリサイクル率 ※産業廃棄物のリサイクル率（＝中間処理後のリサイクル量÷中間処理合計）は、処理量を考慮し、現状維持とする		%	97.5	維持 95	維持 95	維持 95
グリーン購入（事務用品）		%	100	維持 100	維持 100	維持 100

環境目標	実施項目	責任者	評価
省エネルギー活動	洗車・運搬容器洗浄・洗濯機（堀之内倉庫）にはすべて雨水使用	大石直弘	○
	エアコンの温度設定	塚本容子	○
	節電の為の工夫、実行	塚本容子	○
	エコドライブの徹底	飯塚博之	○
	藤枝市委託業回収ルートの見直し・効率化	大石直弘	○
	一般業務回収ルートの見直し・効率化	水野将徳	○
	事務所の不要照明の消灯（節電の徹底）	塚本容子	○
廃棄物のリサイクル率向上	排出事業所への分別指導	水野将徳	○
	コピー用紙の裏面使用の徹底	塚本浩子	○
	廃棄物排出量の削減（自社の分別の徹底）	塚本浩子	○
	エコキャップ活動	塚本浩子	○
	産業廃棄物のリサイクルに努める（処分業者の選定）	水野将徳	○
地域社会貢献活動	もったいない運動推進募金（自動販売機）と集計	塚本浩子	○
	地域清掃活動	塚本容子	○
環境関連法規の遵守	積載量・制限速度の厳守	飯塚博之	○
	従業員への教育（朝礼・回覧）	塚本浩子	○
	車両点検・点検表の保管（3年間）道路運送車両法	大石直弘	○
	毎朝の免許証・呼気アルコール濃度チェックの実施	大須賀・飯塚	○
	廃棄物中間処分施設の適正管理（施設点検）	大石直弘	○
	産業廃棄物に関するセミナー	伊藤・後藤	○
	労働安全衛生法第45条に基づくフォークリフト検査	塚本貴生	○
	安全運転管理協会講演会	飯塚博之	○
産業廃棄物処分施設への見学	岡村布由樹	△	
周辺環境の保全	廃棄物中間処分施設の適正管理（施設点検）	大石直弘	○
社員の教育環境	グリーン購入	塚本浩子	○
	電子マニフェスト管理	塚本浩子	○
	環境上の緊急事態への準備及び対応の確認	塚本浩子	○
	車両火災時の訓練	飯塚博之	△

扇風機、ブラインドを使用し冷暖房効果高めています。



## 2020 年度の環境目標と実績評価

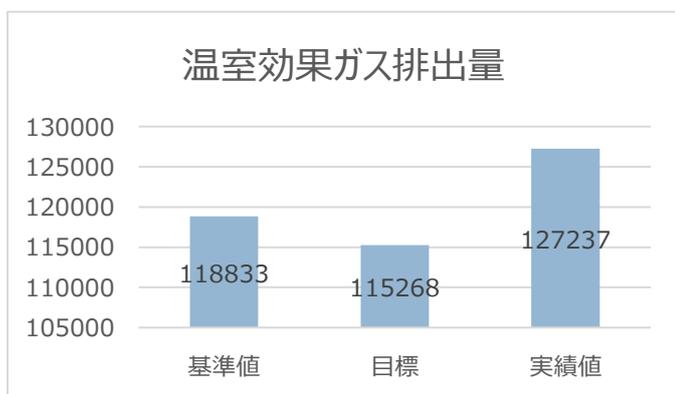
凡例

評価の表示について

目標達成	目標未達成
○	×

### 温室効果ガス排出量

基準値 2017 年度	目標	目標数値	実績値 2020 年度	評価
118,833	-3%	115268	<b>127237</b>	×



単位：k g-CO2

※温室効果ガス排出係数の算出に用いた電力排出係数は 0.482kg-CO2 である

### 分析・評価・次年度への課題

#### 【分析】

2017 年はまだ第二倉庫ができておらず、2020 年と比べると排出量が多くなってしまふ。

それに加え、年々猛暑日が増えているので夏は熱中症予防も兼ねて、無理せずクーラーを利用しているため、その影響もあると考えられる。

#### 【評価】

数値としては目標を達成できなかったが、次年度は基準値と実施値の条件をそろえるように基準値(年)を変更する。

#### 【次年度への課題】

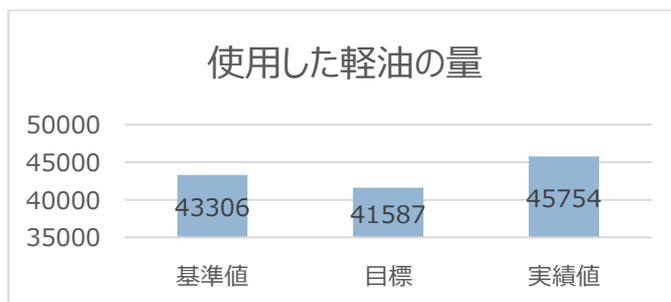
外からの風でしのげる暑さの日は、ブラインドを活用しながら窓をあけて室温の

調整をするよう心掛ける。寒い日は、二重サッシをしっかり閉め冷たい外気を

できるだけシャットアウトして、温度設定に気を付けながら適正にエアコンを利用する。

### 軽油と灯油の使用量

	基準値 2017 年度	目標	目標数値	実績値 2020 年度	評価
軽油	<b>43306</b>	-3%	41587	<b>45754</b>	×
灯油	<b>0</b>	-	-	<b>358</b>	×



単位：ℓ

### 分析・評価・次年度への課題

#### 【分析】

使用した軽油の使用量の増加については、取引先件数が 2017 年より増えたことで移動距離も長くなり、多くの軽油を利用することとなったと考えられる。

使用した灯油の使用量については、基準年のときには第二倉庫ができておらず灯油は使っていなかったが、2020 年度では第二倉庫ができていて、そちらでストーブを利用し始めたためである。

#### 【評価】

(軽油) 取引先を回るルートの検討を行い、最適化を図る。

(灯油) 暖房用の灯油であるため温度管理の徹底が必要である。

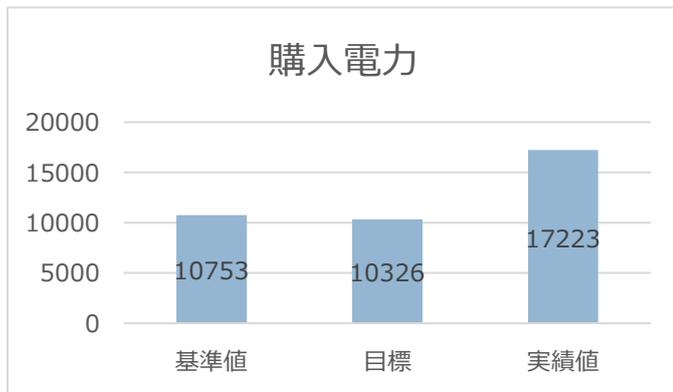
#### 【次年度への課題】

(軽油) ドライバー全員が安全運転・エコ運転を心がける為に、各ドライバー毎の評価を公表していく。

(灯油) 温度管理を徹底する。

購入電力

基準値	目標	目標数値	実績値	評価
2017 年度		2020 年度		
10753	-3%	10326	17223	×



単位: kwh

分析・評価・次年度への課題

【分析】

2019 年度はかなりの猛暑が長期にわたり続いた為、明らかに以前よりクーラー・スポットクーラーを使用する時間が増えた。

現場（倉庫）でのスポットクーラーは今年度より設置した。

【評価】

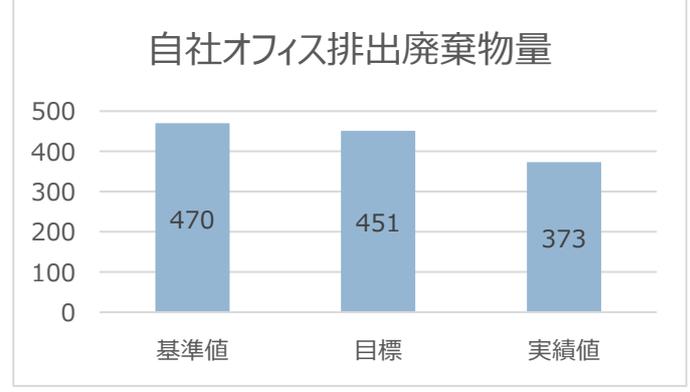
大きく上がってしまったが、熱中症対策を考慮すると、不可抗力とも言えるが、ON・OFF と温度管理に注意する。

【次年度への課題】

現場でのスポットクーラーは仕方ないが、事務所での節電はまだ考えられる。従業員が外出後に、電気とエアコンが付いている場合があったので、次年度の課題として外出する際にはスイッチ off を徹底する

自社オフィス排出廃棄物量

基準値	目標	目標数値	実績値	評価
2017 年度		2020 年度		
470	-3%	451	373	○



単位: kg

分析・評価・次年度への課題

【分析】

排出廃棄物の中に古紙があるが、事務所でのペーパーレスに取り組んだ事が大きな成果と考えられる。（作業の指示書を紙ベースでなく、スマホ対応等）

封筒の再利用も幅を広げ対応した。

廃棄物の分別も各個人が意識し協力して

くれた事も評価したい。

【評価】

ペーパーレスへの取り組みは、かなりの成果を上げられた。

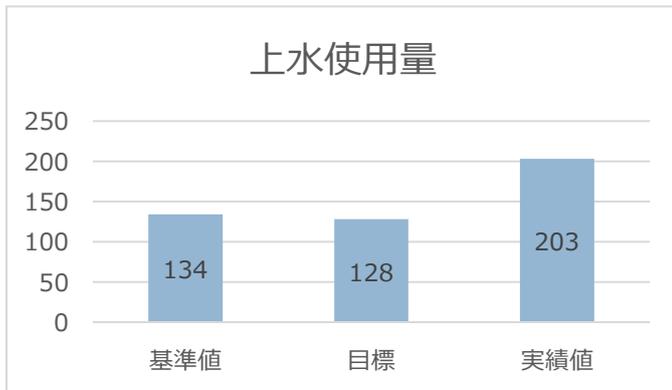
作業員、事務員との連携作業がペーパーレスに繋がれたので良かったと思います。

【次年度への課題】

ペーパーレスの取り組みは、強化していきたい。

上水使用量

基準値 2017 年度	目標 -3%	目標数値 128	実績値 2020 年度	評価 ×
134	-3%	128	203	×



単位 : m

分析・評価・次年度への課題

【分析】

令和 2 年 1 月より、堀之内第 2 作業所が開設し、トイレ、台所が増えたが、節水を心掛け目標を達成した。

トイレの位置と下水溝との距離があるので、1 回の水流しでは、途中で詰まることがあるので、時々 2 回流しをする必要がある。

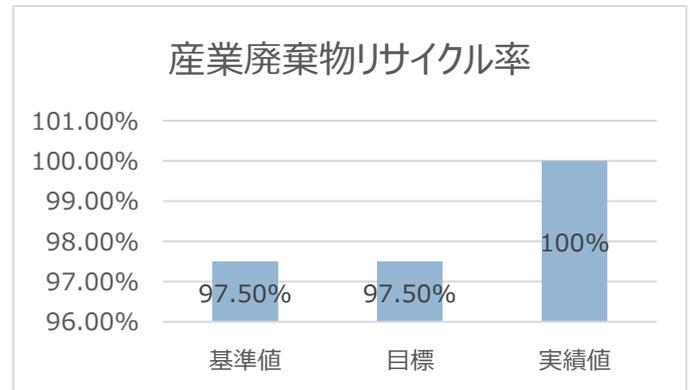
【評価】

今回のトイレの詰まりについては、建物の構造上仕方がないことだが（二度流し）他の水道での節水を社員一丸となり、心がけたい。

【次年度への課題】水道の蛇口に節水効果がある器具等を取り付け、節水について呼びかけをする（朝礼等）

産業廃棄物リサイクル率

基準値 2017 年度	目標数値	実績値 2020 年度	評価
97.5%	97.5%	100%	○



単位 : %

分析・評価・次年度への課題

【分析】

産業廃棄物受け入れの選定をし、焼却処分になる廃棄物については、受け入れをお断りした

堆肥製造の産業廃棄物の受け入れを、多少増やした。

【評価】

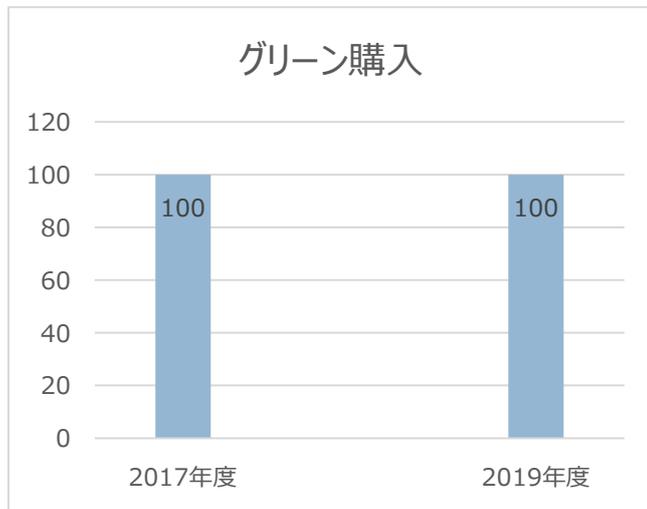
産業廃棄物の選定により、リサイクル率アップにつながったので良かった。

【次年度への課題】

排出業者にリサイクルへの説明をし、分別のお願いをしていく。

## グリーン購入

基準値 2017年度	目標数値	実績値 2020年度	評価
100	-	100	○



単価：%

### 分析・評価・次年度への課題

#### 【分析】

商品の注文時には、Eco マーク・グリーン購入法マークを確認し注文できた。

#### 【評価】

グリーン購入を意識し、努力が認められる。

#### 【次年度への課題】

全事務スタッフに、グリーン購入法適合商品を選ぶ事を周知していく。（現在は一人が事務用品等を注文している為）

## 事務用品の購入時

通販で事務用品を購入する場合には、

グリーン購入法適合商品を選ぶように

心がけています。

適合商品のページにこのマークが

あるものを選んでいきます👉



環境関連法規等の取りまとめ

適用対象	適用事項	評価
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物収集運搬業・処分業許可の届出・更新	○
	委託契約書・管理票の 5 年間保存	○
	産業廃棄物の帳簿作成・5 年間保存	○
	産業廃棄物管理票交付等状況報告書提出	○
	産業廃棄物保管場所における種類等の表示	○
	廃棄物排出業者に分別の指導を行う	○
静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	第 10 条処分を委託した業者の実地確認	○
	第 12 条-第 16 条 産業廃棄物の運搬において越境しない	○
	第 17 条 受託産業廃棄物の処理状況の報告（毎年度 6 月）	○
家電リサイクル法	家電リサイクル券の発行	○
食品リサイクル法	食品残さの収集運搬・堆肥化	○
道路交通法	毎朝の免許証携帯・呼気アルコール濃度のチェック	○
	運転中の携帯電話使用禁止	○
	過積載の禁止	○
	毎朝の車両点検・整備 書類保管	○
道路法	道路網の整備・管理・保全に関する法令遵守	○
	藤枝市委託業務における通行禁止区間除外指定車の申請	○
肥料取締法	食品リサイクル肥料認証書の取得	○
浄化槽法	業者による浄化槽の保守点検 11 条検査	○
悪臭防止法	悪臭基準（藤枝市 15）の遵守	○
自動車リサイクル法	リサイクル料金の支払い・書類保管	○
下水道法	堀之内作業所における下水道に関する法令遵守	○
グリーン購入法	環境物品を積極的に購入	○
循環型社会形成推進基本法	3R の実行	○
水銀汚染防止法	水銀使用性製品廃棄物の分別の徹底と法令順守	○
フロン排出抑制法	エアコンの簡易点検の実施 1 回/3 ヶ月	○

当事業所に適応される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

また関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟も過去 5 年間ありませんでした。

遵守確認日 令和 3 年 5 月 20 日

## PLAN（計画）

1. 効率の良い廃棄物の回収及び、適正処理を目指し、その為の改善策や組織づくりに努める
2. 本社及び堀之内作業所周辺の清掃作業を行う
3. 節水・節電に努め、工夫をしていく
4. 安全運転・安全作業・エコドライブを心がける

## DO（計画の実施）

1. 各部門の責任者を集め作業場の改善点を挙げ、作業方法の改善や問題点を洗い出し改善する
2. 年に2回は本社周辺、堀之内作業所周辺の清掃活動を実施する
3. 洗車や洗濯機に使用する水は雨水を利用し、窓はブラインドを利用し冷暖房効果を高める、  
利用しないときは部屋の電気・エアコンを消す
4. 危険な場面に直面した場合や事故・破損を起こした場合は、その場面のドライブレコーダーの映像を従業員全員で確認したうえで、以後の作業を安全に行う為のディスカッションを行う

## CHECK（確認・評価）

1. 検討会（月1回程度開催）で出された意見や改善策を現場に反映させることができた
2. 全員が同時に作業することはできなかったが、部門ごとに作業できることができた
3. 洗車・洗濯は全て雨水を利用し節水できたが、節電は夏の猛暑・冬の寒さで節電が難しかった
4. ドライブレコーダーでの運転手個人の評価点を毎月掲示する様になってから、  
自分の運転に対し意識の変化が生まれ事故・破損の減少に繋がった

## ACTION（改善）

1. 作業の増える中、責任者を集めるのが難しくなっているが、月1回の検討会を実施する
2. 地域貢献に努め、清掃活動以外でも環境美化に力を入れたい
3. 従業員の体調が崩れない程度に、エアコンが必要ない気温になったら止めるなどの温度管理・節電を徹底する
4. ドライブレコーダーでの運転評価を今後も利用し、個人の運転に対する意識を高める

7つの文章	Check	8つの記録	Check
1.環境方針	●	1.環境への負荷の自己チェック	●
2.環境目標	●	2.環境への取り組みの自己チェック	●
3.環境活動計画	●	3.環境関連法規の遵守状況結果	●
4.環境関連法規の取りまとめ	●	4.外部からの苦情等の受付結果	●
5.実施体制	●	5.環境上の緊急事態の訓練結果	●
6.緊急事態の想定及び対応策	●	6.目標達成・計画実施状況	●
7.環境活動レポート	●	7.問題点の改善及び予防の処置	●
		8.代表者による評価の見直し	●

令和3年8月10日

有限会社塚本興業

代表取締役 塚本 貴生

